

簡易防音シート S-1

建築、土木工事等で発生する作業騒音は作業現場内のみならず複合された建設作業騒音として、近隣の住民から隣接道路を通る一般通行人、車両に至るまで騒音環境の大きな負担をかけてしまい、場合によっては深刻な社会問題へと発展しかねません。

如何に利害関係者である、近隣住民、一般通行人、車両利用者の理解を得るかが、工事進捗のキーワードとなってきます。工事施工にあたり利害関係者の理解を如何に得るかが問題となってきます。如何に説得力のある施工計画を事前にアピールできるかが問題となってきます。

この簡易防音シート “S-1” 名前は防音シートでも市販の薄い、ピラピラする防音シートとは違い、以下の優れた特徴を有し、利害関係者への説明にあたり説得力を高めています。

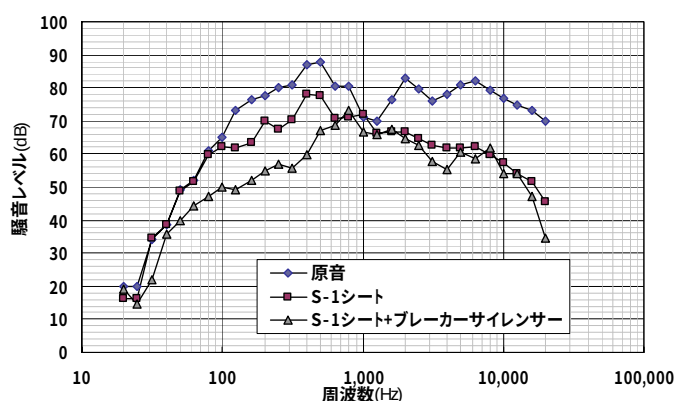
主な特徴としまして

1. 表面の塩ビ系遮音シートは強度、耐候性、防水性に優れており、騒音の遮断のみならず屋外での使用にあたり十分な耐久性を確保しています。
2. 内装されている25mm厚の吸音グラスウールと表面の塩ビ遮音シートの効果で、下のグラフにある様に低音域から中音域までの吸音効果で、L(5)評価で11, 5dBの騒音低減効果が確認されています。
3. 縦、横寸法(1m×2m)の縁どりは折り重ねて縫い付けられ、良く撓り、柔軟なシート本体材質と併せて如何なる屈曲にもスムーズに対応します。
4. 重量、わずか7kg/枚なので、取り扱いが容易で、単管パイプ枠への取り付けには重ね縫い付け代のハトメを介して、簡単に固定する事が出来ます。
5. 専用の折り畳み式シート枠組みを使用すれば、設置撤去が簡単です。



簡易防音シート S-1の騒音低減性能

周波数分析結果



防音シート組み立て内部状況



使用及び安全上の注意事項について



使用上の注意

- ・ 表、裏面シート共むやみに傷を付けたりしないで下さい。消音性能、防水性能が低下する可能性があります。
- ・ 折り畳みに際してはむやみに折り曲げないで下さい。表、裏面シート、内部吸音材、保護フィルム等の破断の原因となります。
- ・ 強風時の使用にあたっては組み立てた簡易防音シートの転倒の無きように錘などで固定して下さい。
- ・ 単管パイプへの固定には、専用の単管クランプ8m/m 径をシートのハトメ穴に通して下さい。
- ・
- ・
- ・



作業上の注意

- ・ 表、裏面シート共、火の粉や火炎が直接当たらない様に注意して使用して下さい。難燃性繊維をしている裏面シートの性能の低下をきたします。
- ・
- ・



その他

- ・ 本製品に腰かけたり、踏み付けたり、投げたりしないで下さい。
- ・ 本製品の仕様・形状は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- ・
- ・

製品開発企画 : 大有建設株式会社 本店機材課 TEL: 0567-55-2661
製品開発製造元 : 積水樹脂株式会社

■ 販売店